

薬事情報センターに寄せられた県民・医療従事者からの相談事例
(2014年6月)

【適正使用】

Q：バイアスピリン™を服用中。整形外科でオパルモン™が処方されたが出血は大丈夫か？以前、眼底出血を起こしてバイアスピリン™を自己判断で中止したら、動脈瘤が破裂したことがある。(県民)

A：出血傾向が増大する可能性もあり注意は必要だが、バイアスピリン™を勝手に中止すると、血栓ができやすくなり危険であるので勝手にやめない。バイアスピリン™の処方医にオパルモン™が追加になったことを伝える。出血に注意し、傾向が見られれば主治医に連絡する。

Q：ワイパックス™を1日3回服用中。以前もらったデパス™が残っているので、ワイパックス™を昼、デパス™を夜という飲み方をして良いか？(県民)

A：勝手に調節せず、現在処方されているワイパックス™を指示通り服用する。同時には使用しない。

Q：5日前から眠りが浅いため、ヒルナミン™が追加になった。2日前から朝起きても体がだるく、今朝は起きれなくて、仕事に行くことができなかった。どうしたら良いか？(県民)

A：副作用の可能性はある。医師に相談する。

【相互作用防止】

Q：メトグルコ™、ボグリボース、アマリール™、クレストール™を服用中。ニンニク卵黄との相互作用は？(薬局)

A：ニンニクには血糖降下作用があり、経口糖尿病用薬やインスリンの作用を増強する可能性があるため、血糖値の変動に注意が必要である。

Q：マーベロン™を服用中の患者。テルビナフィンの添付文書の相互作用に、低用量ピルとの併用で月経異常の記載があるが、併用に問題ないか？(薬局)

A：月経異常の機序は不明である。他の避妊方法を併用するなど注意する。

【副作用防止】

Q：ティーエスワン™OD錠T20を服用中の患者。抜歯に影響はあるか？(歯科医師)

A：抜歯自体に問題はないが、副作用に骨髄抑制があるので、感染症や出血等に注意が必要である。処方医に患者の状態を確認する。

【受診勧告】

Q：顔がかぶれた。水曜日に強ステロイド混合薬を処方され、金曜日に弱ステロイド混合薬となった。金曜日の夜の使用后、土曜日の朝から顔が真っ赤になり少し熱を持っている。受診している皮膚科は土曜休診で、薬局も電話に出ない。薬の説明書には混合薬としか書かれていないので、成分は不明。このまま月曜日まで塗り続けて良いか？（県民）

A：薬による過敏症の可能性もある。現在開いている皮膚科を受診した方が良い。